平成24年度貝毒プランクトン出現状況(No.9)

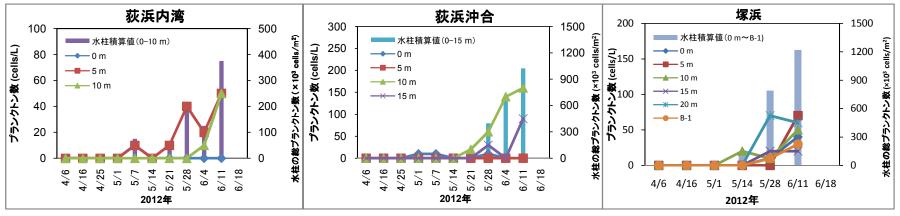
通報番号 (MG) - (24) - (15) 通報月日 平成24年6月12日 機 関 名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	水深	水温	塩分	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備考
		(m)	(°C)		D. fortii	D. acuminata	他 Dinophysis 属	Alexandrium spp.	(他 <i>Dinophysis</i> 属の内訳)
荻浜内湾		0	18.7	25.81	0	0	0	0	
		5	16.9	30.60	20	210	0	0	
		10	11.9	32.81	10	50	0	0	
荻浜沖合		0	18.7	27.90	0	10	0	0	
		5	16.7	30.97	0	140	10	0	D. tripos
		10	12.2	32.65	140	200	10	0	D. tripos
		15	11.1	33.16	0	0	0	0	
荻浜内湾	6/11	0	16.4	31.22	0	10	0	0	
		5	14.4	32.09	50	60	10	0	D. norvegica
		10	12.1	32.99	50	90	20	0	D. infundibulus
荻浜沖合	6/11	0	18.1	29.51	0	0	0	0	
		5	15.1	31.69	0	60	30	0	D. tripos
		10	11.6	33.17	160	10	10	0	D. rotundata
		15	11.4	33.41	90	30	0	0	
塚 浜	6/11	0	15.3	32.77	40	30	0	0	
		5	15.0	32.72	70	40	30	0	D. tripos
		10	14.3	33.01	50	30	40	0	D. tripos
		15	14.0	33.06	20	10	0	0	
		20	13.6	33.13	60	20	20	0	D. tripos
		底	13.4	33.17	30	10	30	0	D. tripos

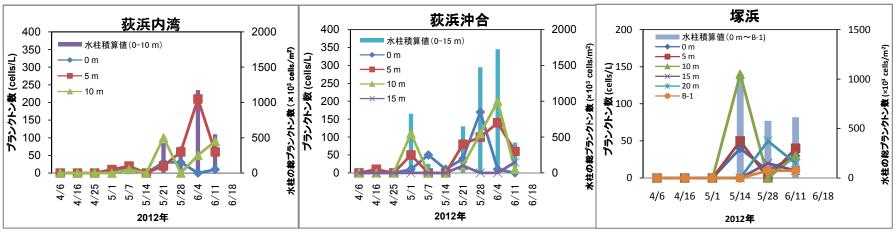
※底はB-1m(26 m)

- ・下痢性貝毒プランクトンのD. fortiiは荻浜内湾, 荻浜沖合, 塚浜で見られ, 各調査点で増加しています。また, D. acuminata は, 荻浜内湾, 荻浜沖合, 塚浜で見られ, 荻浜内湾及び沖合では6月4日をピークに減少傾向にありますが, 塚浜では前回調査(5/28)時と同程度の出現数で横ばい状態にあります。
- ・麻痺性貝毒プランクトンであるAlexandrium spp. は今回の調査では全く見られませんでした。
- ・荻浜の表面水温は, 前回の調査(6/4)時より, 内湾で2.3℃, 沖合で0.6℃下降しました。塚浜の表面水温は, 前回の調査(5/28)時より, 2.1℃上昇しました。
- ※次回調査は、6月18日を予定しています(荻浜のみ)。

担当:環境資源部 太田·増田·鈴木·武山 TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444



Figs. 1 荻浜内湾, 荻浜沖合及び塚浜におけるDinophysis fortiiの細胞数密度の変化



Figs. 2 荻浜内湾, 荻浜沖合及び塚浜におけるDinophysis acuminataの細胞数密度の変化